

英語

韓国語

ドイツ語

イタリア語

フランス語

アラビア語

中国語

ラテン語

ロシア語

古典ギリシア語

スペイン語

英語

English Communication IA・IB・IC

科目内容	日常の身近な話題についての英語を聞いて情報を理解し、自分の考えを表現できるような能力を養う。
受講対象者	高校オーラルコミュニケーションI修了程度。英検3級程度。
到達レベル	TOEIC440点, TOEFL (iBT) 45点

English Communication II A・II B・II C

科目内容	幅広い話題についての英語を聞いて情報を理解・整理し、自己の考えを発表し、話し合う力を伸ばす。
受講対象者	English Communication I や高校オーラルコミュニケーションII修了程度。英検準2級程度。
到達レベル	TOEIC550点, TOEFL (iBT) 61点

English Communication III A・III B

科目内容	幅広い話題について効果的に発表し、討論する。スピーチの要点を聞き取り、ノートを取り、意見をまとめる。ロールプレイやディベートも行なう。
受講対象者	English Communication II 修了程度。英検2級程度。
到達レベル	TOEIC730点, TOEFL (iBT) 80点

Intercultural Communication (English) IA・IB

科目内容	実践型英語強化講座。英語でアカデミックな内容の講義を受け、討論、口頭発表、レポートを作成することにより、高度な英語運用能力を養う。
受講対象者	English Communication II 修了程度。英検2級程度。
到達レベル	TOEIC730点以上, TOEFL (iBT) 80点以上

Intercultural Communication (English) II A・II B

科目内容	Intensive preparation for study abroad including practice in the 4skills, presentation, essay writing and discussion.
受講対象者	TOEIC500点程度。英検2級程度。
到達レベル	TOEIC730点以上, TOEFL (iBT) 80点以上

資格英語

科目内容	TOEIC, TOEFL, 英検等を受験するための準備講座。問題を解く経験を積み、スコア改善の為の指導を受ける。
受講対象者	個人による。
到達レベル	TOEICは50~100点アップを目指す。TOEFLは受験に必要なスキルの修得により、得点アップを目指す。

ドイツ語

ドイツ語会話 IA・IB

科目内容	アルファベートから始め、発音を中心に基礎的語彙や言い回しなどを習得する。
受講対象者	予備的知識はまったく必要ない。同時並行でクラス授業かメディア等を使って初歩的な文法を学習することを勧める。
到達レベル	簡単な挨拶や自己紹介ができ、ドイツ旅行で、最低限必要なことをドイツ人に伝えられることを目指す。

ドイツ語会話 II A・II B

科目内容	ドイツ語会話 I の復習から始め、自分の意見や考えを相手に伝える練習をする。
受講対象者	会話経験は必ずしも必要ではないが、一年次レベルの基礎文法は既習とする。検定 4 級合格程度。
到達レベル	自分の考えや意見など、より詳しい内容をドイツ人に伝えられる。自力でドイツ語圏旅行ができることを目標とする。習得語彙1500、検定 3 級程度を想定。

国際理解講座・ドイツ語圏 A・B

科目内容	ドイツ語圏の国々に留学、短期の語学研修などででかけるときに必要な基礎知識を、ドイツ語会話を通して勉強する。
受講対象者	会話学習の経験があることが望ましいが、やる気があれば、これから始めようという学生も履修可能。ただし、1 年生で習う程度の基礎文法を習得していることを前提とする。
到達レベル	異文化の理解は興味を持続させることで可能となる。疑問や不思議に思ったことを調べてみる力をドイツ語 会話の訓練を通して養う。レベルとしては中級会話への橋渡ししとなることを目標とする。

資格ドイツ語 A・B

科目内容	ドイツ語技能検定試験（独検）4 級および 3 級合格を目標に、実際の検定試験問題を想定して勉強する。受講者の希望に応じて、国際検定「スタートドイツ語 1（SD1）」の合格も目指す。
受講対象者	基礎的な文法力と最低限の語彙があれば履修可能。
到達レベル	独検 4 級の合格基準である「基礎的なドイツ語を理解し、初歩的な文法規則を使って日常生活に必要な表現 や文が運用できる」力を十分に身につけた上で、独検 3 級合格を視野に入れる。

資格ドイツ語 A・B

科目内容	ドイツ語技能検定試験（独検）4 級および 3 級合格を目標に、実際の検定試験問題を想定して勉強する。受講者の希望に応じて、国際検定「スタートドイツ語 1（SD1）」の合格も目指す。
受講対象者	基礎的な文法力と最低限の語彙があれば履修可能。
到達レベル	独検 4 級の合格基準である「基礎的なドイツ語を理解し、初歩的な文法規則を使って日常生活に必要な表現 や文が運用できる」力を十分に身につけた上で、独検 3 級合格を視野に入れる。

フランス語

フランス語会話 IA

科目内容	初級者対象のクラスだが、この講座と同時に、あるいは既に基礎的な文法を学んでいることが条件。反復練習を通じて発音の基礎を学ぶ。語彙も少しずつ増やしていく。
受講対象者	アルファベの基本、特に発音に重点をおき学ぶことから始める。たとえば冠詞と名詞を結びつけて記憶してもらうほか、反復練習を通じて語彙を増やし、確実に覚える。ゆっくり、丁寧に進む。
到達レベル	フランス語の発音に習熟し、日常的に用いられる動詞を覚える。自己紹介から始め、自分の好きなこと、したいこと、できることなどをフランス語で言えるようにする。性・数の概念を理解し、数の言い方を覚える。語彙は300から400語程度。

フランス語会話 IB

科目内容	初級者対象のクラスだが、この講座と同時に、あるいは既に基礎的な文法を学んでいることが条件。反復練習を通じてフランス語IAに続いて発音の基礎を学ぶとともに、語彙を増やすことを目標とする。
受講対象者	アルファベを日常的シチュエーションで用いる（たとえば人の名前、道の名前などの綴りを言ってみるなど）。既習事項を会話の中で用いながら、発音を確実に身につける。
到達レベル	フランス語の基本的発音に習熟し、日常的に用いられる動詞を使えるようにする。自己紹介、家族・友人の紹介、また好きなことなどについて簡単なフランス語でたずねたり答えたりできるようにする。数字、時間や価格など、身近な表現を学びながら使いこなせるようにする。語彙は600語程度。

フランス語会話 IIA

科目内容	大学の授業や本講座、その他で既にフランス語会話を体験したことのある学生を対象とする。基礎力の強化とともに、さらに進んだ内容を理解してもらう。日常表現や熟語も少しずつ覚える。
受講対象者	会話力にいっそう磨きをかけるために、「フランス語会話I」で学んだ各種の重要事項を徹底的に使いこなす。
到達レベル	自分のことや家族のこと、好きなことなどについてフランス人と話し、日常会話も抵抗なくできるようになることを目標とする。語彙は1200語程度。

フランス語会話 IIB

科目内容	大学の授業や本講座、その他で既にフランス語会話を体験したことのある学生を対象とする。基礎力の強化とともに、さらに進んで日常表現や熟語も多数覚える。
受講対象者	会話力にいっそう磨きをかけるために、「フランス語会話I」で学んだ各種の重要事項を徹底的に使いこなす、そこから新たな知識を獲得できるようにする。
到達レベル	自分のことや家族のこと、好き嫌いなどについて少し長く話す訓練をし、フランス人と抵抗なく会話ができるようになることを目標とする。語彙は1200語から1500語程度。

フランス語会話 IIIA・IIIB

科目内容	中級レベルの会話をこなせる学生が対象。フランス語で自分の意見を述べ、簡単な討論ができるようにする。
受講対象者	1500語の語彙獲得を目指し、既習の知識を駆使しながら、さらに進んだレベルの会話に習熟するための訓練を続ける。
到達レベル	フランス人と自然な会話が行き交うことを目標とする。そのために、複文や接続法、関係代名詞や前置詞等の用法を習得する。将来フランス語圏を訪れたときに必須の知識が身につくはずである。

国際理解講座・フランス語圏A・B

科目内容	フランス語だけではなく、フランス及びフランス語圏の国々への旅行や短期・長期の留学に備えて、必要不可欠な社会的・文化的知識を学ぶ。教材には最新の雑誌の記事を利用し、フランス語の今をしっかりと見つめる。学生の質問には丁寧に応じるので、海外に対する偏見や不安などを解消できるはず。
受講対象者	2年間のフランス語学習の成果、つまり、ある程度の文法や語彙の知識が前提となる。しかし、話す能力よりも話そうとする意欲が大切。
到達レベル	語学力の向上はもちろんのことながら、フランスについて正しい知識を持つことが目的。遠慮せずに（自然に）質問ができ、相手の話を聞き取る力が身につく。全的に自信がつくはず。したがってフランスへ出かけるのが楽しみになること請け合い！

フランス語

資格フランス語A

科目内容	仏検3級合格を目指す学生を対象とした授業。語彙力・文法力・リスニング力など、総合的にフランス語の力を高めることを目標とする。
受講対象者	3級の合格レベルは、学習総時間が200時間以上の学習者とされている。これまで1～2年間フランス語を学んできた学生で、意欲的な受講者なら誰でも大歓迎。
到達レベル	仏検3級に受講者全員が合格することが、本講義の最終目標。仏検というゴールを目指しながら、知らず知らずのうちに、フランス語の発音や聞き取りの力も身につけていることでしょう。

資格フランス語B

科目内容	仏検準2級合格を目指す学生を対象とした授業。仏検の試験日以降は、フランス語教育省が主催するTCF（フランス語学カテスト）の勉強にも挑戦してみましょう。
受講対象者	準2級の合格レベルは、学習総時間が300時間以上の学習者とされている。これまで1～2年間フランス語を学んできた学生で、意欲的な受講者なら誰でも大歓迎。
到達レベル	仏検準2級に受講者全員が合格することが、本講義の最終目標。仏検というゴールを目指しながら、知らず知らずのうちに、フランス語の発音や聞き取りの力も身につけていることでしょう。

中国語

中国語会話 IA・IB

科目内容	ピンイン記号からはじめて、中国語の基本的な会話能力を養成する。くり返し基本語彙と正しい文型を練習し日常会話を身につける。
受講対象者	はじめて中国語を学ぶ学生。
到達レベル	中国語の正しい発音を身につけ、簡単な会話・自己紹介が可能になる。

中国語会話 IIA・IIB

科目内容	中国語を口に出してくり返し練習して、語彙力と文型を増やし会話能力を高める。
受講対象者	一年次レベルの発音と文法知識は既習していること。
到達レベル	きちんと自己紹介ができ、中国人と話したり、中国旅行が自力でできる。

中国語会話 IIIA・IIIB

科目内容	会話能力を磨き、中国語のテレビ放送・ビデオなども見たりする。
受講対象者	中級レベルの会話を使いこなせること。
到達レベル	中国人と会話をし、中国語の動画やテレビ放送を見て中国の最新の情報を把握できるようになる。

国際理解講座 中国語A・B

科目内容	中国語圏への留学、短期の語学研修に必要な知識、および会話能力を身につける。
受講対象者	中級以上の会話ができ、更なる上達を目標としていること。
到達レベル	中国で生活するのに十分な語学能力及び知識を習得し、中国文化や社会への洞察を深める。

資格中国語A

科目内容	中国語検定3級合格もしくはHSKのレベル向上を目標に、文法、語彙、リスニングを総合的に学習し、中国語の能力に磨きをかける。
受講対象者	基礎的な文法力と最低限の語彙および聞き取り能力をもっていること。
到達レベル	中国語検定3級合格が目標。基本的な中国語の読み書きができ、簡単な日常会話ができるようになる。

資格中国語B

科目内容	中国語検定2級合格もしくはHSKのレベル向上を目標に、文法、語彙、リスニングを総合的に学習し、中国語の能力に磨きをかける。
受講対象者	中級レベルの文法力と語彙及び聞き取り能力をもっていること。
到達レベル	中国語検定2級合格が目標。やや高度な中国語の読み書きができ、日常会話が殆ど不自由なくできるようになる。

ロシア語

ロシア語 I A

科目内容	入門ロシア語
受講対象者	初めてロシア語を学ぶ学生。
到達レベル	発音・イントネーションの基礎固め。文字・文法の最低基礎を習得

ロシア語 I B

科目内容	初級文法
受講対象者	ロシア語 I A 修了者。
到達レベル	発音・イントネーションのいっそうの訓練。初級文法の基礎固め。

ロシア語 II A

科目内容	基礎ロシア語
受講対象者	ロシア語 I 修了者及びこれと同等以上の者。
到達レベル	初級文法全般の復習。辞書を用いて平易な文を読み解く。

ロシア語 II B

科目内容	中級文法
受講対象者	ロシア語 II A 修了者及びこれと同等以上の者。
到達レベル	初級文法で触れなかった文法事項の学習。纏まった文章の読解。

ロシア語会話 I A

科目内容	ロシア語会話初級
受講対象者	初級ロシア語の習得者。あるいは初めてロシア語を学ぶ者。
到達レベル	簡単な日常会話の習得。初級文法の習得。発音・イントネーションの基礎固め。

ロシア語会話 I B

科目内容	ロシア語会話初級
受講対象者	初級ロシア語の習得者。あるいは初めてロシア語を学ぶ者。
到達レベル	初級文法の復習。発音・イントネーションのいっそうの訓練。簡単な日常会話の習得。

ロシア語会話 II A

科目内容	ロシア語会話中級
受講対象者	ロシア語会話 I A・B の修了者。あるいはこれと同等以上の者。
到達レベル	発音・イントネーションの習熟。イディオマティックな表現の学習。

ロシア語会話 II B

科目内容	ロシア語会話中級
受講対象者	ロシア語会話 II A の修了者。またはこれと同等以上の者。
到達レベル	簡単なテーマの討論。自由な会話への導入。

スペイン語

スペイン語 I A

科目内容	スペイン語の発音と文法の基礎を習得し、簡単な会話に慣れるため、表現の反復練習を行なう。
受講対象者	初めてスペイン語を学ぶ人、または基礎から学びなおしたい人。
到達レベル	現在形で自分の身の回りのことを（自己紹介、日常生活についてなどを）表現できるようになる（直説法）。

スペイン語 I B

科目内容	スペイン語特有の表現（再帰動詞や無人称文など）を学ぶとともに、過去の時制に触れ、それらの表現の使い方を練習する。
受講対象者	スペイン語 I A を学んだ学生。または同等の語学力のある者。
到達レベル	これからやるつもりのこと、自分自身に対して行なうこと、好き嫌いなどの表現を理解し、自分でも言えるようになる。

スペイン語 II A

科目内容	スペイン語 I A・B で学んだことを発展させてコミュニケーション能力の充実を目指す。ヒヤリングやビデオを用いながら母語話者のスピードやイントネーションに慣れていく。
受講対象者	スペイン語 I A・B を学んだ学生。クラスのスペイン語を1年程度勉強した学生。スペイン語圏に短期でも滞在経験のある学生。
到達レベル	終わったばかりのこと、過去に行なったことなど、日常の現実の出来事のある程度のスピードで理解でき、表現できる。スペイン語技能検定試験5級が目標。

スペイン語 II B

科目内容	スペイン語 I A・B 及び II A で学んだことを復習してから、接続法などより進んだ文法項目を取り入れた表現を習得する。また、最近のメディアからのホットな資料にも触れていく。
受講対象者	スペイン語 II A までの課程を学んだ学生。または同等の語学力のある学生。
到達レベル	感情を含んだ主観的な表現、実現していない出来事についての表現を使えるようになる（接続法）。

スペイン語会話 I A

科目内容	「話す力」と「聞いて理解する力」を重点的に育成するための、ネイティブ・スピーカーが担当するクラス。初歩的な会話練習を行なう。
受講対象者	スペイン語 I A・B を学んだ学生、または学部開講のスペイン語クラスを1年程度勉強した学生。スペイン語圏に短期でも滞在経験のある学生が対象のクラス。ただし、この講座と同時に基礎的なスペイン語文法を学んでいる、やる気のある学生も対象とする。
到達レベル	教員のスペイン語の質問を理解し、直説法現在形と現在完了形を使って、日常生活に関する自分の情報や意思（自己紹介、自分の好きなこと、したいこと、できること）を伝えることができるスペイン語能力。

スペイン語会話 I B

科目内容	「話す力」と「聞いて理解する力」を重点的に育成するための、ネイティブ・スピーカーが担当するクラス。スペイン語会話 I A に続いて、初歩的な会話練習を行なう。
受講対象者	スペイン語 I A を学んだ学生。または同等の会話力のある者。
到達レベル	教員のスペイン語の質問を理解し、直説法過去形を使って、日常生活に関する自分の情報や意思（自分や家族の経歴、思い出など）を伝えることができるスペイン語能力。

スペイン語

スペイン語会話 II A

科目内容	「コミュニケーション」を重視し、「話す・聴く・書く」の3技能をバランスよく習得することを目指す、ネイティブ・スピーカー担当のクラス。スペイン語会話 I に続いて、ネイティブ・スピーカーの発音・速度に慣れ、「話す力」と「聞いて理解する力」というスキルをさらに上達させ、「書く」ことに挑戦するクラス。
受講対象者	スペイン語会話 I A・B を学んだ学生。学部開講のスペイン語クラスを2年程度勉強した学生。スペイン語圏に長期の滞在経験のある学生。
到達レベル	日常会話に必要なスペイン語の表現を使いこなし、内容を理解することができる、短い文章を作ることができる。そして、教員の質問を理解し、自分の情報や意思について一定時間発信することのできるスペイン語能力。DELE（外国語としてのスペイン語検定試験）A 1 修得レベル。

スペイン語会話 II B

科目内容	「コミュニケーション」を重視し、「話す・聴く・書く」の4技能をバランスよく習得することを目指す、ネイティブ・スピーカー担当のクラス。スペイン語会話 II A に続いて、ネイティブ・スピーカーの発音・速度に慣れ、「話す力」と「聞いて理解する力」というスキルをさらに上達させ、「書く」ことに習熟するクラス。
受講対象者	スペイン語会話 II A までの課程を学んだ学生。または同等の語学力のある者。
到達レベル	スペイン語会話 II A の到達レベルに加え、日常的な出来事に関することで、スペイン語でよく使う言い回しや表現を理解し運用できるスペイン語能力。DELE（外国語としてのスペイン語検定試験）A 2 修得レベル。

韓国語

韓国語 I A

科目内容	体系的文法に沿って基礎韓国語を学ぶ。韓国語は日本語と擬似しているため、基礎を学ぶことによって実際の文章も比較的簡単に読解できるようになる。
受講対象者	初めて韓国語を学ぶ人、基礎から学びたい人。
到達レベル	文字及び発音を習得する。簡単な作文、訳ができる。

韓国語 I B

科目内容	韓国語 I A につづいて文法の基礎を覚える。
受講対象者	韓国語 I A の既習者。または同等の学力のある者。
到達レベル	韓国語でごく簡単な手紙が書け、意思の疎通が出来る程度の力をつける。

韓国語 II A

科目内容	韓国の新聞や雑誌、インターネット上の記事を教材として、講読する。適宜日常会話を練習する。
受講対象者	ハングル文字が読み書きでき、韓国語の文法の基礎を終えた学生。
到達レベル	易しい新聞記事やニュースなどが辞書を使って読めるようになる。

韓国語 II B

科目内容	韓国のドラマのさまざまな場面などを題材に、日常でよく使われる表現を学ぶ。
受講対象者	韓国語 II A を学んだ学生。または同等の学力のある者。
到達レベル	韓国語で手紙が書ける程度の力をつける。話された内容のおおまかな把握ができる。

イタリア語

イタリア語 I A

科目内容	初級文法
受講対象者	初めてイタリア語を学ぶ学生
到達レベル	発音と綴り、動詞・冠詞・形容詞などの使い方をマスターし、簡単な日常会話ができるようになる。

イタリア語 I B

科目内容	初級文法
受講対象者	原則としてイタリア語 I A 既習者
到達レベル	日常レベルの会話や文章読解、作文に対応できるようになる。

イタリア語 II A

科目内容	中級文法
受講対象者	原則としてイタリア語 I A, I B 既習者
到達レベル	文法事項をすべてマスターし、あらゆる応用に備える。

イタリア語 II B

科目内容	応用
受講対象者	イタリア語文法の基礎を一通り学んだ学生
到達レベル	目的に応じて自力でイタリア語の活用能力を開発できるようにする。

アラビア語

アラビア語 I A

科目内容	簡単な表現、アラビア文字の修得
受講対象者	初めてアラビア語を学ぶ学生
到達レベル	自己紹介とアラビア文字を書けるようにする。

アラビア語 I B

科目内容	初歩の文法
受講対象者	アラビア語 I A 修了者
到達レベル	名詞、形容詞、動詞の基本的な運用能力、アラビア文字の読解

アラビア語 II A

科目内容	過去形など、アラビア語 I B で扱わなかった文法事項
受講対象者	アラビア語 I B 修了者
到達レベル	名詞、形容詞、動詞の変形の運用能力

アラビア語 II B

科目内容	まとまったアラビア語の読み書き会話
受講対象者	アラビア語 II A 修了者
到達レベル	普通のアラビア語に挑戦。辞書を引く。

ラテン語

ラテン語 IA

科目内容	古典ラテン語の初歩的文法の習得。名詞・形容詞の曲用および動詞の基礎活用の習熟
受講対象者	初心者
到達レベル	ラテン語文法の最も基礎的事柄の習得

ラテン語 IB

科目内容	古典ラテン語の基礎文法の習得。名詞・形容詞の不規則変化および動詞の接続法の習得
受講対象者	ラテン語 IA の修了者。または同等の学力のある者
到達レベル	辞書を引いてラテン語テキストに取り組む力をつける。

古典ギリシア語

古典ギリシア語 IA

科目内容	古典ギリシア語のアルファベットの発音、アクセントおよび初等文法の習得
受講対象者	初心者
到達レベル	古典ギリシア語の文章を音読でき、直説法能動相各時制の文章を、語彙集を頼りに読み解くことができる。

古典ギリシア語 IB

科目内容	古典ギリシア語の直説法中動相・受動相の各時制、名詞の第三変化などの基礎文法の習得
受講対象者	ギリシア語 A の修得者。または同等の学力のある者
到達レベル	散文テキストの読解に最低限必要な基礎文法の知識を習得し、ギリシア語独特の表現様式に対応して文章内容を理解できる。